

平成25年 安全衛生管理方針

平成25年度版('13.03.04)

部長	課長	担当
		

知多産業運輸株式会社運輸事業部
(本社事業所・名古屋支店・中部事業所・新城営業所共通)

◎ 社内活動方針

1. 企業スローガン : 『提案力・改善力・情報力による変革への挑戦！！』
2. 安全スローガン : 『守ります基本作業と安全運転、勝ち取ります信頼・実績No.1』
3. 活動内容

実施策	実施項目	活動頻度
現場パトロール	現場パトロールによる安全作業点検	現場常駐者：随時
安全衛生教育の実施	ヒヤリ・類災の周知	月 1回以上
	安全防具の定期診断(ヘルメット・安全靴など)	年 2回
	安全基本教育	随 時
	雇入れ時の安全教育及び指導 各事業所からの新規安全指示事項の周知 各季節特有の気候条件に応じた安全指導	随 時
定期健康診断の受診	全社員の受診(深夜労働者は年2回)	全社員
車両・道具の点検及び整備	車両始業前点検	乗務毎
	車両定期点検(車検・3ヵ月点検など)	随 時
	作業道具の点検(ワイヤー・レバーブロック・シートなど)	月 1回以上
	車内・台車上の3S活動	乗務毎
環境保全活動	廃棄物の分別 残材等の低減 空ぶかし・不必要なクラクションの使用の防止 アイドリングストップ活動の推進	本社管轄の下で推進

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備 考
現場パトロール	現場常駐者						週 1回以上							
安全教育の実施	ヒヤリ・類災						月 1回以上							
	安全防具	全社員		部署毎										
	安全教育						随 時							
	雇入れ時教育 安全指示事項の周知						随 時							
	季節毎の安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年始及び春の交通安全運動の推進(1月・5月) ・ 道路凍結又は積雪によるスリップ事故への注意呼びかけ(1~3月) ・ アレルギー等の薬服用時における運転への注意(3~4月) ・ 梅雨時期におけるシート点検の徹底指導(6~7月) 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症への注意呼びかけ(7~9月) ・ 酷暑時期の体調管理の徹底(7~9月) ・ 薄暮時の早めのライト点灯を指導(10~12月) ・ 降雪時期に向けたタイヤ交換とチェーンの準備(11~12月) ・ 飲酒運転の撲滅(12月) ・ 秋及び歳末交通安全運動の推進(9月・12月) 							
定期健康診断		定期健診		定期健診					定期健診			定期健診		
車両・道具の点検及び整備	車両始業前点検						乗務毎							
	車両定期点検						随 時							
	作業道具の点検						月 1回以上							
	車内・台車上の3S						乗務毎							
環境保全活動	廃棄物の分別 残材等の低減 空ぶかし・クラクション アイドリングストップ						本社管轄の下で推進							

平成25年 運輸事業部安全目標

◎運輸事業部安全スローガン

「守ります基本作業と安全運転、勝ち取ります信頼・実績No.1」

◎管理目標

平成24年事故内容

事故の型	件数	主な内容(抜粋)
人身事故(第一当事者)	0件	
衝突(加害)	0件	
衝突(被災)	1件	対向車がセンターラインオーバーをし衝突
衝突(自損)	0件	
接触(加害)	2件	進路変更時後続車両と接触
接触(被災)	1件	信号待ち時4tトラックに追突
接触(自損)	4件	工場バック進入時後方に置いてあった製品と接触 工場バック進入時前方ガードレールを見落としバンパーを接触

平成24年の事故傾向として進路変更時に並走して来た車両と接触するという型の事故が2件発生しました。トレーラーには死角も多く動きも緩慢である為車線変更には十分注意が必要です。

また、自損を含めた接触事故も例年発生しており、特に後退時には一旦車両を降り周囲の確認をするなど死角の目視確認を行う。

平成25年度 目標

人身事故(第一当事者)	0件	目標0件
衝突(加害)	0件	
衝突(被災)	0件	
衝突(自損)	0件	
接触(加害)	0件以下	目標自損15%減
接触(被災)	1件以下	
接触(自損)	3件以下	

◎輸送の安全に関する重点施策

輸送の安全に関する基本的な方針に基づき、次の重点施策を実施する。

- 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関連法令および安全管理規定に定められた事項を遵守する。
- 輸送の安全に関する費用支出および投資を積極的かつ効率的に行うように努める。
- 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講じる。
- 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達共有する。
- 輸送の安全に関する教育および研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施する。

◎輸送の安全に関する計画

- 事故情報または各種情報の回覧(同業他社含む): 回覧物しだい随時
- 無事故・無違反表彰の実施: 年1回(1月下旬)
- アルコールチェッカー使用による飲酒運転の撲滅(通年)
- 薄暮時の早めのライト点灯の指導(10月~12月)
- 省燃費講習会への参加(年1回: 6月)
- 各種研修会への積極参加(開催時期による)
- 定期健康診断の受診(4~5月・9~10月)

◎輸送の安全に関する支出(平成25年)

○ 新車購入(トラクター)	8,400,000円
○ 新車購入(トレーラー)	0円 (予定なし)
○ 研修等参加費用	1,000,000円
○ タイヤの入替え(スタットレス含む)	3,250,000円
○ 無事故・無違反表彰	1,600,000円

◎輸送の安全に関する予算(平成25年)

○ 予定予算(概算)	15,000,000円
------------	-------------